

金融市場NOW

新規感染者数の落ち着きによりやや改善を見せた日本の景況感

緊急事態宣言解除後の人の動きと自民党新総裁による追加経済対策に注目

- ▶ 欧米の総合PMIが好不況の節目と言われる50を上回る一方で、日本の総合PMIは5カ月連続で50を割り込む。
- ▶ 原材料価格高騰や物流網の混乱継続により、日米欧の製造業景況感が低下。
- ▶ 宣言解除後の人の動きと自民党新総裁による追加経済対策次第で、年後半の国内景気回復も視野に。

～ 米国・欧州の景況感は頭打ち、日本は改善 ～

IHSマークイットが23日に発表した9月の米国総合PMI(購買担当者景況感指数、速報値)は54.5と8月の55.4から0.9ポイント低下しました。また、ユーロ圏の総合PMIは56.1と8月の59.0から2.9ポイント低下しました。米国、欧州ともに好不況の節目と言われる50を上回る水準を維持しているものの、供給面の制約や新型コロナウイルスの感染再拡大による需要の鈍化の影響などからピークを打ったものとみられます。24日に発表された日本の総合PMIは47.7と8月の45.5から2.2ポイント上昇したものの、5カ月連続で50を割り込んでいます(図表1)。

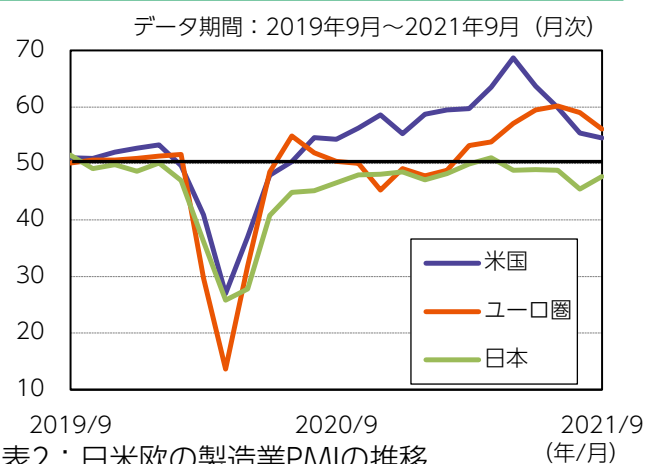
～ 日米欧の製造業PMIが低下 ～

製造業PMIは米国が60.5(前月比-0.6)、ユーロ圏が58.7(同-2.7)、日本が51.2(同-1.5)といずれも50を上回ったものの、前月からは低下しました(図表2)。原材料不足により半導体価格等が高騰していることや、新型コロナウイルスの影響による人材不足のため物流網の混乱が続いていることなどから、世界的に製造業の景況感に一服感が見られます。サービス業PMIは米国が54.4(同-0.7)、ユーロ圏が56.3(同-2.7)と50を上回った一方で、日本は47.4(同+4.5)と8月からは改善したものの20カ月連続で50を下回る結果となりました(図表3)。

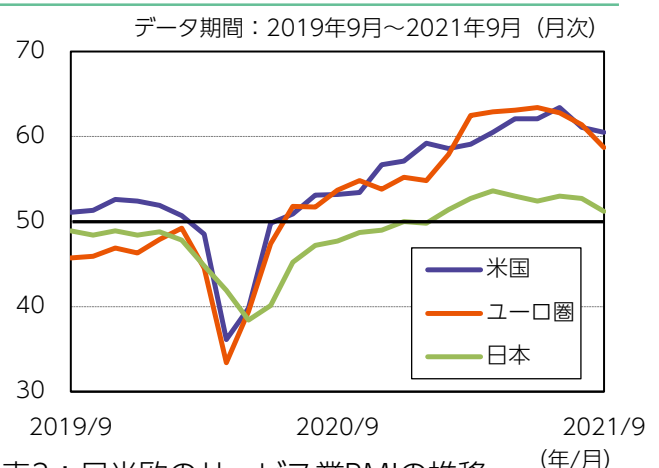
～ 自民党新総裁による追加経済対策がカギ ～

日本では21都道府県に発令されている緊急事態宣言が9月末には解除の方向で検討されています。宣言の解除を受けて人の移動が正常化すれば、サービス業の景況感改善も期待されます。また、自民党新総裁による追加経済対策も見込まれることから、これまで大きな差があった米欧との景況感が徐々に縮小していくことも考えられます。

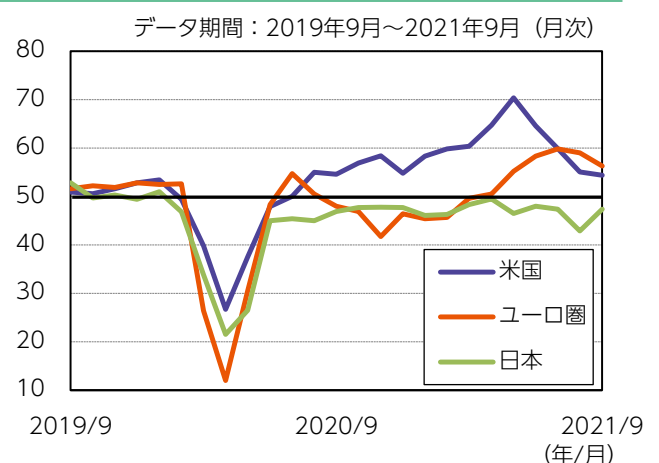
図表1：日米欧の総合PMIの推移



図表2：日米欧の製造業PMIの推移



図表3：日米欧のサービス業PMIの推移



出所) 図表1～3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>